

# 本書の構成

本機をご利用になるための準備や基礎的な知識、基本的な操作をまとめて説明しています。  
必ずお読みください。

準備／基礎知識

1

本機の設定を My SoftBank から行うことができます。  
設定方法について説明しています。

設定

2

電話の発信／着信、緊急プザーなど、本機の操作について説明しています。

操作

3

本機についての資料や各種情報、索引をまとめています。

資料／付録

4

# 目次

本書の構成	i
目次	ii
お買い上げ品の確認	iii
本書の見かた	iii
安全上のご注意	iv
お願いとご注意	xii
防水性能について	xv
商標	xvii
携帯電話機の比吸収率 (SAR) について	xviii

## 1 準備／基礎知識

各部の名称と機能	1-2
使用するまでの流れ	1-5
USIMカード	1-6
電池パック	1-8
電源を入れる／切る	1-13
画面の見かた	1-14
端末設定	1-15

## 2 設定

オーナーとメンバーについて	2-2
My SoftBank	2-3
設定メニュー	2-4
オーナー設定	2-5
メンバー設定	2-6
動作設定	2-11
リセット	2-13

## 3 操作

電話	3-2
緊急プザー	3-4
SMS送信について	3-5
位置ナビについて	3-6

## 4 資料／付録

設定一覧	4-2
画面表示一覧	4-4
故障かな？と思ったら	4-5
主な仕様	4-6
索引	4-7
保証とアフターサービス	4-8
お問い合わせ先一覧	4-9

## お買い上げ品の確認

- 005Z
- ACアダプタ (ZECAD1)
- 卓上ホルダー (ZEEAF1)
- プザーストラップ (試供品)
- ランドセルホルダー(試供品)
- 取扱説明書 (本書)
- 電池パック (ZEBAF1)
- micro USBケーブル (ZEDAD1)
- 005Z専用工具 (試供品) \*
- ネックストラップ (試供品)
- クイックスタート
- 保証書

※ 予備の電池カバー止めネジキャップ、電池カバー止めネジが付属されています。

- 付属品／その他のオプション品 (お買い上げ品に含まれていない別売品) につきましては、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先 (P.4-9) までご連絡ください。

## 本書の見かた

本書では、「SoftBank 005Z」を「本機」と表記しています。



### 操作手順の表記について

本書では、特にことわりがない限り待受画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

### 画面表示について

本書で記載している画面表示は、実際の表示と異なる場合があります。

### 注意／補足表記について




背景が  の説明は、必ずご確認ください。注意事項を記載しています。背景が  の説明は、参考にしていただきたい補足事項を記載しています。

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。







 <b>危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷*1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 <b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷*1を負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷*2を負う可能性が想定される場合および物的損害*3のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

- ※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。
- ※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

## 絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 <b>禁止</b>	禁止（してはいけないこと）を示します。
 <b>分解禁止</b>	分解してはいけないことを示します。
 <b>水濡れ禁止</b>	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 <b>濡れ手禁止</b>	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
 <b>指示</b>	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 <b>電源プラグを抜く</b>	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

**本機、電池パック、USIMカード、ACアダプタ、micro USBケーブル、卓上ホルダー、ブザーストラップ（試供品）、ネックストラップ（試供品）、ランドセルホルダー（試供品）、005Z専用工具（試供品）の取り扱いについて（共通）**

## 危険



指示

本機に使用する電池パック・ACアダプタ・micro USBケーブル・卓上ホルダーは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。



禁止

本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタ・micro USBケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

## 警告



禁止

本機・電池パック・ACアダプタ・micro USBケーブル・卓上ホルダー・005Z専用工具を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れて、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・micro USBケーブル・卓上ホルダー・005Z専用工具の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。



禁止

充電端子に水やベットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障などの原因となります。

## ⚠️ 注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障などの原因となります。パイプレーション設定中や充電中は、特にご注意ください。



指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方を教えてください。

使用中においても指示どおりに使用しているかをご確認ください。けがなどの原因となります。

## 電池パックの取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

## ⚠️ 危険



禁止

火の中に投下しないでください。

電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。



禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。  
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



禁止

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。  
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。  
失明などの原因となります。

## 警告



指示

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。  
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。  
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

電池パックの使用・充電・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。  
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

## 注意



禁止

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。  
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。  
電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

## 本機の取り扱いについて

### 警告



禁止

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。  
交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。



指示

車載用機器などは、次のことを守り設置、配線をしてください。

- 運転操作やエアバッグなどの安全装置の妨げにならない
- シートベルトの脱着部やドアなどの可動部に挟まない

コード類が足や運転装置にからむと運転の妨げになり、事故の原因となります。また、車載用機器などの落下に驚いて、急ブレーキや急ハンドルの操作により事故の原因となります。



指示

通話などをするときは周囲の安全を確認してください。

安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。



禁止

本機をズボンのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないでください。

無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意ください電子機器の例  
補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植え込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など



指示

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。

機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。



指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に影響を与える恐れがあります。



指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所へ移動してください。

落雷や感電の原因となります。

## 注意



禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。





本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース	PC樹脂
ディスプレイ	ガラス
ワンタッチボタン	PC樹脂+ゴム
緊急ブザースイッチ、レシーバー／通話用スピーカー、緊急ブザー用スピーカー	ステンレス鋼
電池カバー止めネジキャップ、外部接続端子キャップ	PC+TPU樹脂
電池カバー止めネジ	炭素鋼
外部接続端子、充電端子	銅合金



本機に磁気カードなどを近づけないでください。キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



ブザーストラップやネックストラップなどを持って本機をふり回さないでください。本人や周囲の人に当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。



本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌につれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。



着信音や緊急ブザーが鳴っているときは、スピーカーに耳を近づけないでください。難聴になる可能性があります。



耳元で緊急ブザーを鳴らさないでください。耳に障害をおこす原因となります。

## USIMカードの取り扱いについて



USIMカードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。



USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

## ACアダプタ、micro USBケーブル、卓上ホルダーの取り扱いについて

### 警告



禁止

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。  
熱がこもって火災や故障などの原因となります。



禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。  
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。  
ACアダプタ：AC100V～240V  
(家庭用ACコンセント専用)

また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。  
火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。  
感電・火災・故障の原因となります。



電源プラグを抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。  
感電・発煙・火災の原因となります。



指示

プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。  
火災の原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子およびACアダプタのプラグやmicro USBケーブルの端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。  
感電・ショート・火災などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。  
感電や故障などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。  
感電などの原因となります。

### 注意



電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。  
感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。  
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。



禁止

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。  
けがや故障の原因となります。



禁止

通話中は卓上ホルダー（オプション品）の充電端子に長時間触れないでください。  
低温やけどになる恐れがあります。



禁止

汗をかいた手で触ったり、汗をかいて湿気のコモった衣服のポケットなどに入れないでください。  
汗や湿気によって内部が腐食し、発熱・故障の原因となることがあります。



禁止

micro USBケーブルを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きつけたりしないでください。  
また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。  
micro USBケーブルの破損により感電・発熱・発火の原因となります。

## 医用電気機器近くでの取り扱いについて



### 警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカー等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。  
電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。  
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



指示

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。  
付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。  
電波により、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

## ご利用にあたって

- 本機は電波を利用しているため、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、音声や映像などに影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 本機はデジタル方式の優位性、特殊性として電波の弱い極限まで一定の高通話品質を維持し続けます。したがって、通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- デジタル方式は高い秘話性を有しておりますが、電波を利用している以上盗聴される可能性もあります。留意してご利用ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださいようお願いいたします。
  - ・誤った使いかたをしたとき
  - ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
  - ・動作中に電源を切ったとき
  - ・電池の充電量がなくなった（放電しきった）とき
  - ・故障したり、修理に出したとき
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。電池パックは使用しなくても長期保管しておくことと徐々に放電していきます。
- 本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。
- 長時間のご使用、点滅を繰り返す画面やその他の光の刺激によって、身体に影響を及ぼす可能性があります。不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめ、ただちに医師の診察を受けてください。
- 海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。
- 補聴器をお使いで本機をご使用になる場合、一部の補聴器の動作に干渉することがあります。もし干渉がある場合は補聴器メーカーまたは販売業者までご相談ください。
- 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機の電源をお切りください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。
- 緊急ブザーは必ずしも犯罪防止や安全を保証するものではありません。

## 自動車内でのご使用にあたって

- 運転をしながら本機を使用することは、法律で禁止されていますので、ご使用にならないでください。
- 駐停車が禁止されていない安全な場所に自動車を止めてからご使用ください。
- 運転中はエアバッグのある場所に本機を置かず、安全な場所に置いてください。エアバッグが作動して、けがをする恐れがあります。

## 航空機内でのご使用にあたって

- 本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

## お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。電池パック・ACアダプタ・micro USBケーブル・卓上ホルダーなどは防水仕様ではありません。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

- 本機の電池カバーを取り外しているときは、USIMカード挿入口の金属部分、アンテナ部分に触れないでください。静電気による故障の原因となります。
- 電池パックは電源を入れたままはすさないでください。故障の原因となります。
- 本機から電池パックを長い間はずしていたり、電池残量の少ない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化することがありますのでご注意ください。なお、これらに関して発生した損害につきまして、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 電池パックは消耗品で、リチウムイオン電池を使用しています。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換が必要です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックは、普通ゴミと一緒に捨てないでください。不要になった電池パックは端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れて**ソフトバンクショップ**またはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その規則にしたがって処分してください。
- 電池パックを取り外すときは、必ず本体のくぼみに指先を入れてから電池パックの片側を持ち上げてください。無理に取り外そうとすると、端子部が破損するおそれがあります。
- 本機のディスプレイは特性上、画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。また、長時間同じ画像を表示させていると残像が発生する可能性があります。



Li-ion

- 通常は、外部接続端子キャップをはめた状態でご使用ください。外部接続端子キャップをはめずに使用していると、ほこり・水などが内部に入り故障の原因となります。
- 本機の通信用アンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まる場合があります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。電波感度が弱まると、発着信などができなくなる場合があります。
- USIMカードを濡らさないでください。また、湿気の多いような場所に置かないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを火のそばや、ストーブのそばなど高温の場所にて使用および放置しないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを保管する際、直射日光や高温多湿な場所は避けてください。放置した場合、故障の原因となります。
- USIMカードは乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲み込んだり、けがの原因となったりする場合があります。
- USIMカードの取り扱いについては、ご使用前にUSIMカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 緊急ブザーをご使用になる際は、取扱説明書(P.3-4)をよくお読みになり、正しくお使いください。

## スピーカーについて

- 本機はハンズフリー通話に対応しています。ハンズフリーで通話する際、レシーバーから大きな音が直接耳に入る恐れがあります。大きな音で耳を刺激すると聴力に悪い影響を与える可能性があります。ハンズフリーで通話する場合は、耳から離すなど注意してご使用ください。

## 著作権などについて

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

## 防水性能について

本機は、外部接続端子キャップをしっかりと閉じ、電池カバーを取り付けて電池カバー止めネジがしっかりと締まった状態でIPX5（旧JIS保護等級5）\*の防水性能を有しています。

※IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

- 手が濡れているときや本機に水滴がついているときは、電池カバーの取り付け／取り外し、外部接続端子キャップの開閉はしないでください。
- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。

### 使用時のご注意

- 電池カバーは確実に取り付け、外部接続端子キャップはしっかりと閉じてください。接触面に細かいゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）が挟まると、水が侵入する原因となります。
- 外部接続端子キャップや電池カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外してください。
- 本機が濡れているときは、乾いたきれいな布でふき取ってください。
- 手や本機が濡れているときに、電池カバーや外部接続端子キャップの開閉は絶対にしないでください。
- 水周り、浴室、強い雨の中では使用しないでください。

- 本機に次のような液体をかけないでください。
  - ・石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
  - ・海水、プールの水
  - ・温泉、熱湯など
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください。
- サウナでは使用しないでください。また、ドライヤーなどの温風をあてないでください。
- マイクやスピーカーの穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥を行ったうえでご使用ください。
- 電池パックや卓上ホルダーは、防水対応していません。
- 落下させるなど、本体に強い衝撃を与えたり、マイクやスピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水性能が損なわれることがあります。
- 砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。マイクやスピーカーなどに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 電池カバーや端子キャップに劣化、破損があるときは、防水性能を維持できません。これらのときは、**ソフトバンクショップ**までご連絡ください。

### 充電時のご注意

- ACアダプタ、micro USBケーブル、卓上ホルダーは、防水対応していません。屋外や風呂場、洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、風呂場などに持ち込まないでください。
- 本機が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 外部接続端子キャップを開いて充電したときには、充電後しっかりと外部接続端子キャップを閉じてください。充電端子からの水の侵入を防ぐため、卓上ホルダーでの充電をおすすめします。
- 濡れた手でACアダプタ、micro USBケーブル、卓上ホルダーに触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタ、micro USBケーブル、卓上ホルダーは、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

### ゴムパッキンについて

外部接続端子キャップ周囲のゴムパッキンは、防水性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
- 外部接続端子キャップのすき間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、水が侵入する原因となることがあります。
- 外部接続端子キャップのゴムパッキンが傷ついたり、変形したりしたときは、ゴムパッキンを交換してください。
- ゴムパッキンの交換については、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

- 外部接続端子キャップに劣化、破損があるときは、防水性能を維持できません。このときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

### 水抜きのしかた

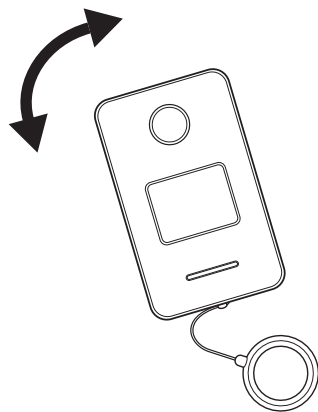
水に濡れたあとは、必ず水抜きを行ってください。

- ・ 電池カバーの取り付け／取り外しについては、P.1-9を参照してください。

#### 1 本機の表面の水分を乾いた布などでふく

#### 2 本機をしっかりと持ち、下図のように20回程度振る

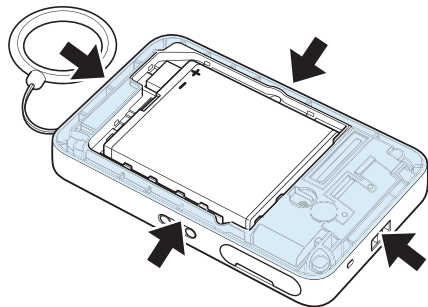
- ・ 本機を振るときは、落とさないようにしっかりと握ってください





**3** 本機の電源を切り、電池カバーを取り外す

**4** 本体周囲の水を乾いた布などでふき取る



**5** 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置する

**6** 電池カバーを取り付ける

- 水滴が付着したまま使用しないでください。
  - 通話不良となったり、衣服やカバンなどを濡らしてしまうことがあります。
  - 外部接続端子部がショートする恐れがあります。
  - 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

ZTE、ZTE中興およびロゴは、ZTE Corporationの中国およびその他の国における商標または登録商標です。  
Copyright © 2011 ZTE Corporation. All rights reserved.

iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。  
iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

みまもりケータイ、S!ベーシックパックはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

## 携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種005Zの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが $2\text{W}/\text{kg}^*$ の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

この携帯電話機005ZのSARは $1.44\text{W}/\text{kg}$ です。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/>

※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。